

第31回

The 31th Japan Society of
Para Sports Science (JSPSS) Annual Meeting

日本パラスポーツ学会

「冬季パラスポーツの過去・現在・未来」

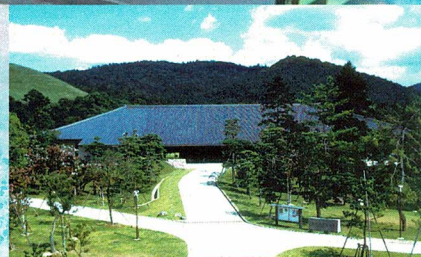


写真提供：写真家 清水一三

会期 2022年 **12月3日** **土**

会場 奈良春日野国際フォーラム 麓～I・RA・KA～
〒630-8212 奈良市春日野町101

大会長 **小林 章郎** (医療法人社団松下会 白庭病院 院長)



奈良春日野国際フォーラム 麓～I・RA・KA～

第31回 日本パラスポーツ学会のご案内

日本パラスポーツ学会は、1995年に大分県で設立された日本車いすスポーツ研究会を前身に持つ学会です。本会の目的は、障がい者スポーツを多面的に研究し、障がい者の健康と体力の回復、維持および向上を図ると共に、スポーツに親しみやすい環境、施設、器具等の研究者及び関係者の交流を図ることです。また、職種や職域にとらわれることなく自由闊達な意見交換の場を目指していることから、会員は、障がい者スポーツ選手をはじめ障がい者のスポーツに興味を持ち、障がい者のスポーツに関わる全ての方々を対象としています。従って、行政機関職員、医療関係者、教育関係者、スポーツ指導員、義肢装具作成者、スポーツ機器メーカー職員なども参加するというユニークな学会です。

会 期：2022年12月3日(土) ■8:15～(参加受付) ■8:45(開会式)～17:00(閉会式)

会 場：奈良春日野国際フォーラム 薨～I・RA・KA～

〒630-8212 奈良市春日野町101 TEL:0742-27-2630(代) <http://www.i-ra-ka.jp>

テーマ：「冬期パラスポーツの過去、現在、未来」

特別講演 11:00～12:10

**国立スポーツ科学センターにおけるパラリンピックアスリートを対象とした支援と研究
ーパラアルペン競技を中心としてー**

演者 国立スポーツ科学センター 副センター長 **石毛 勇介**

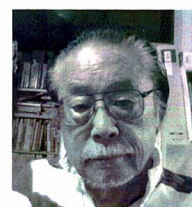


石毛 勇介

シンポジウム「冬期パラスポーツの過去、現在、未来」 13:00～14:40

1 私とパラスキー ー来し方を振り返ってー (30分)

演者 医療法人貴島会ダイナミックスポーツ医学研究所 顧問 **大久保 衛**



大久保 衛

2 パラアルペンスキー競技の実際とメディカルサポート (10分)

演者 あさくらスポーツリハビリテーションクリニック **清水 雅樹**



清水 雅樹

3 パラノルディックチームの今、そして未来 (10分)

演者 旭川医科大学 助教 **佐々木 祐介**



佐々木 祐介

4 パラアイスホッケーの過去・現在・未来 (10分)

演者 長野赤十字病院リハビリテーション科 部長 **加藤 光朗**



加藤 光朗

5 パラスノーボードの歴史と現状・これからの課題 (10分)

演者 白庭病院 **小林 章郎**



小林 章郎

■一般演題Ⅰ(6演題／9:00～10:00) ■一般演題Ⅲ(6演題／14:50～15:50)

■一般演題Ⅱ(5演題／10:00～10:50) ■一般演題Ⅳ(7演題／15:50～17:00)

参加受付

- 参加費は、当日現金払いのみになります。会場受付にて一般3,000円、学生1,500円をお支払いください。
- 参加費と引き換えにネームカードをお渡ししますので、会場内では必ず着用してください。

新入会・年会費受付

- 新入会希望の方、年会費未納の方は、いずれも会場受付で手続きのうえでお支払いください。

その他

- クロークは設置しません。会場への持ち込みは可能です。
- 飲食店は会場内や会場周辺にはありませんので、各自で昼食のご準備をお願いします。

大会事務局

〒630-0136 奈良県生駒市白庭台6丁目10番1号 医療法人社団松下会 白庭病院内
Tel. 0743-70-0022 Fax. 0743-70-0023 E-mail: jspss31@allpines.jp
<https://sites.google.com/view/jspss31th>

【新型コロナウイルス等感染予防および拡散防止対策について】

本学会では、政府、自治体、関係諸機関等から示される正確な情報の収集に努めるとともに、感染拡大の防止に細心の注意を払い実施して参ります。会場にお越しいただく皆様におかれましても、感染防止策へのご理解とご協力を頂きますようお願い申し上げます。